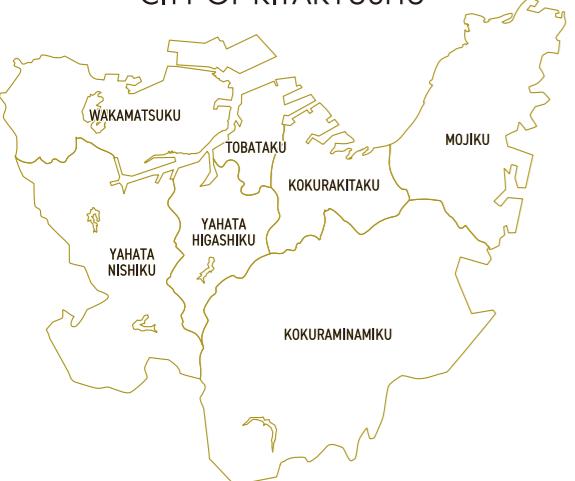


CITY OF KITAKYUSHU



KITAKYUSHU  
CITYSCAPE AWARD



第8回

# 北九州市都市景観賞

KITAKYUSHU CITYSCAPE AWARD



■ 北九州市建築都市局 都市景観課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1

TEL093-582-2595 FAX093-582-2503

URL [http://www.city.kitakyushu.lg.jp/  
ken-to/30100039.html](http://www.city.kitakyushu.lg.jp/ken-to/30100039.html)

# 市長挨拶&総評

## 市長挨拶



北九州市長 北橋 健治

北九州市都市景観賞は、市民の皆様や事業者の方々などの景観に対する意識の高揚を図り、官民が協働して美しいまちづくりを推進することを目的に、平成11年から実施しており、今回で8回目となりました。

今回は、北九州市都市景観賞の一層の普及啓発を図るため、従来の選考委員による選考に加え、市民の皆様によって選考する「市民賞」を新設しました。これにより、市内外から多数の応募・推薦をいただくとともに、多くの方々から市民賞への投票もいただきました。これは、市民の皆様の美しいまちづくりに対する関心の高さの表れであると、大変嬉しく思っております。

今回受賞された作品は、市民賞をはじめ、どれもデザイン性に優れ、周辺環境との調和にも配慮された、地域におけるランドマークといえるものばかりです。

これもひとえに、率先して景観づくりを実践されてきた所有者や事業者の皆様のご尽力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

さて、本市は、昨年10月、(一社)夜景観光コンベンション・ビューローが主催する「日本新三大夜景」の選出において、長崎市、札幌市とともに「日本新三大夜景都市」に認定され、さらなる都市ブランドの向上が期待されています。

また、平成29年10月に「小倉都心地区夜間景観ガイドライン」を策定し、官民挙げて、あかりによる夜間景観の魅力向上に取り組んでいます。

このように、観光都市として、人が集まり訪れたくなる景観づくりに取り組むことにより、新たな賑わいの創出に寄与するものと考えております。

さらに本市は、昨年4月にOECDより、17のゴールを定めた「SDGs(持続可能な開発目標)」の推進に向けた世界のモデル都市に選定されました。

SDGsは、環境、経済、教育、福祉など幅広い分野で「持続可能な社会」を未来の世代に引き継ぐことを目指すものであり、今後、SDGs達成に向けた取組を進めていくことで、都市のステータスをさらに向上させていきたいと思っております。

結びに、第8回北九州市都市景観賞を受賞された皆様に心からお祝い申し上げますとともに、賞の選考に際し、ご尽力いただきました選考委員の皆様に厚くお礼を申し上げます。

## 総評



北九州市都市景観賞選考委員会 委員長 赤川 貴雄

第8回北九州市都市景観賞の最大の特徴は、市民投票を実施したことにある。今まで審査員がすべての賞を決定していたが、景観賞の趣旨が、北九州市民に景観に対する意識を高めていただくことにあることから、賞の選定にも市民の声を反映させようということが市民賞の趣旨であった。

その結果、市民賞では、近年整備が進む「小倉城のあるまちなみ」と、北九州市のダイナミックな景観の視点場としての「高塔山公園展望台」が選ばれたことは、北九州市民にとって小倉城がシンボックプライドのシンボルになっていることと、北九州市の自然景観、若戸大橋等の人工物の織り成す風景が高い評価を得ていることを示唆していると考える。

建築デザイン賞では、紫川との間に豊かな緑の緩衝帯をもけ、シンボリックな形態の展示空間を持つ「TOTOミュージアム」、歩道と連続した公開空地により建物ファサードの凹凸により豊かな公共空間を提供している「ふくおかファイナンシャルグループ北九州本社ビル」が選ばれ、門司港の文化拠点として既存建物と融合してレトロな街並みに溶け込んでいる「出光美術館(門司)」、観客席から、北九州市の豊かな山と海を臨む「ミクニワールドスタジアム北九州」が奨励賞となった。

まちなみデザイン賞では、北九州市の歴史により保存活用が決定した村野藤吾設計による旧八幡市民会館と背景の皿倉山により演出された都市軸である「八幡駅前通り」が選ばれ、自主的な緑化活動が特筆される「ニッカウヰスキー(株)門司工場」、市民に愛されてきた「響灘緑地(グリーンパーク)」、小規模店舗が豊かな街路を構成する「鳥町食道街」が奨励賞となった。

近年のインバウンド観光の興隆、フィルムコミッションの努力などにより、北九州市の景観が注目を集めることで、市民は北九州市の景観がさらに良好になるように、行政のみならず、事業者共々一体となって、世界に誇れる景観を形成するべく知恵を絞って、景観形成に対する努力が継続されることを祈念している。

## インデックス



P4 建築デザイン賞

TOTOミュージアム  
小倉北区中島P8 まちなみデザイン奨励賞  
ニッカウヰスキー(株)門司工場  
門司区大里元町大里元町  
現地  
関門製糖  
JR小森江駅  
小森江駅前  
南立門寺病院前  
小森江三丁目

P5 建築デザイン賞

ふくおかファイナンシャルグループ  
北九州本社ビル  
小倉北区堺町

P6 まちなみデザイン賞

八幡駅前通り  
八幡東区西本町周辺P7 建築デザイン奨励賞  
出光美術館(門司)  
門司区東港町門司港レトロ展望室  
門司港レトロ  
門司港駅前  
門司港駅P7 建築デザイン奨励賞  
ミクニワールドスタジアム北九州  
小倉北区浅野あさの汐風公園  
西日本総合展示場本館  
北九州国際会議場  
記念病院  
アジア太平洋インボットマート  
リーカロイヤルホテル小倉  
あるあるCity  
JR小倉駅  
JR小倉駅前  
西小倉駅前  
八坂神社  
紫川  
井筒屋  
小倉北警察署  
小倉北警察署前  
北九州市役所  
太陽の橋西P8 まちなみデザイン奨励賞  
鳥町食道街  
小倉北区魚町JR小倉駅  
至博多  
至門司  
モノ  
COLET  
平和通り  
勝山通り  
浅草通り  
三井住友銀行  
小倉駅前  
魚町銀天街  
JR小倉駅  
至門司

P10 市民賞

小倉城のあるまちなみ  
小倉北区内P11 市民奨励賞  
高塔山公園展望台  
若松区宇佐修多羅佐藤公園  
若戸大橋  
若戸大橋口  
北九州市立修多羅小学校  
サンリブ若松  
JR若松駅  
ペイサイドモール

# 建築デザイン賞

# 建築デザイン賞



**本** 建築は、紫川沿いの桜並木との間に豊かな緑の緩衝帯をもうけ、水滴をイメージした白く滑らかな曲面で構成されたシンボリックな形態が歴史ある衛生陶器を生産する企業のミュージアムとして清潔感のある建築として結実し、まちなみ潤いを提供している。外観のみならず、内装の天井デザインやガラス衝突防止まで水滴のデザインで構成されており、一貫したデザインコードは訪れる人に心地良さを与えている。環境配慮型施設としてさまざまな環境配慮技術を導入している点は、衛生陶器企業としての将来を見据え、社会をリードする想いが、環境都市北九州市のビジョンとも合致している点も評価されての受賞となった。

(選考委員 松下 美紀)



所有者：TOTO(株)  
設計者：(株)梓設計  
施工者：鹿島建設(株)九州支店

TOTOミュージアム

小倉北区中島



**小** 倉北区小文字通りのランドマークの一つとして、金融機関らしい品格のある花崗岩の直方体ボリュームに穿たれたボイド空間は前庭となり、ガラスのファサードで内部にあるカフェと連続し、歩道と連続した公開空地を形成している。前庭に配置されたベンチや植栽は市民に潤いと憩いの場を提供しており、地域に開かれ親しまれている点が評価された。建物に合致したライティングデザインは、歩道空間と私有地・内部空間の境界をさらに曖昧にすることによって豊かなパブリックスペースを形成し、昼夜を通して北九州市の街路景観の向上に寄与している点も評価された。

(選考委員 松山 祐子)



所有者：(株)ふくおかフィナンシャルグループ  
設計者：(株)日建設計  
施工者：(株)大林組九州支店



ふくおかフィナンシャルグループ  
北九州本社ビル

小倉北区堺町

## まちなみデザイン賞



この通りは、戦災からの復興を目指した旧八幡市における「モデル工業都市」づくりの象徴的な街路である。防火壁を兼ねて造られた当時最先端の通り両側の平和ビルはすでに消えて久しく、また駅前のフェニックスの巨木植栽も姿を消して印象は変わり続けているものの、交通・防災空間としての都市骨格は今も空間的遺産として残り、八幡駅から皿倉山麓を結ぶ軸線に込められた当時の美意識は受け継がれている。八幡市民会館の正面ファサードやひびき信用金庫の本社屋がこの通りの景観の要石として残る中、平和ビルの意匠を引用した通り両側の商業店舗群も現代的な佇まいを纏いつつ更新し、この地域の文化芸術活動と市民生活を支える器であり続けている。

(副委員長 仲間 浩一)



所有者：北九州市

## 八幡駅前通り

八幡東区西本町周辺

## 建築デザイン奨励賞



所有者：(公財)出光佐三記念美術館  
設計者：(株)岡田新一設計事務所  
施工者：鹿島建設(株)九州支店



司港レトロの倉庫を改装して開館した既存館に隣接して建てられた改築棟は、まちなみ配慮したディテールを工夫したシンプルなボリュームとレンガのテクスチャーで、年月を重ねるほどにまことにとけむ様が想像され、文化の息吹を感じさせる建物となっている。

(選考委員 松山 祐子)

## 出光美術館(門司)

門司区東港町

## 建築デザイン奨励賞



所有者：北九州市  
設計者：(株)梓設計 九州支社  
施工者：(株)九電工 北九州支店  
(株)奥村組 九州支店



船のマストをイメージする吊り構造の屋根形式を持ち、客席とグラウンドが海に向かって開かれている。ランドマークとしての存在感のみならず、そこから眺める海や山も美しい新たな視点場を提供した魅力的なスタジアムである。

(選考委員 松下 美紀)

## ミクニワールドスタジアム北九州

小倉北区浅野

## まちなみデザイン奨励賞



**ま**ちの雰囲気、文化的薫りなど昭和の歴史や文化を五感で感じられる印象はもちろんのこと、まちの賑わい、人々の暮らしや生業によって形成された複数の物が合わさり、一つの歴史的価値あるまちなみ景観を生み出している。

(選考委員 平春 美保)



所有者：鳥町食道街組合

### 鳥町食道街

小倉北区魚町

## まちなみデザイン奨励賞



**市** 内最大の広域公園を「水・緑・動物たちとのふれあい」をテーマに、手入れの行き届いた動植物及び施設管理と、四季折々の趣向を凝らした企画で魅力溢れるものにしている。指定管理者の運営努力も評価に繋がった。

(選考委員 大森 今日子)



### 響灘緑地(グリーンパーク)

若松区大字竹並

## まちなみデザイン奨励賞



所有者：ニッカウヰスキー(株)門司工場

**国** 道199号線沿いに映える切妻の赤煉瓦工場の建ち並びは目に触れ易く、関門の景観の象徴であり大正期の鈴木商店による大里地区の開発の栄華を今に伝えます。前面に植えられた工場の方々の手による季節の花々も美しい。

(副委員長 仲間 浩一)



### ニッカウヰスキー(株)門司工場

門司区大里元町

## 屋外広告デザイン奨励賞



所有者：(一社)城野ひとまちネット  
企画者：(株)ストックデザインラボ  
実施者：napsac



**広** 報板的な要素が強いものであるが、黒板に描いたような表現が現代風で、ソフトで親しみやすい印象であることと、施設の機能とイメージが上手くリンクしている様が評価された。今回、奨励賞1点の選出となった。

(選考委員 壱岐 伸敏)

### くらしの製作所TETTE

小倉北区東城野町

# 市民賞



小倉城のあるまちなみ

小倉北区域内

所有者：北九州市

# 市民奨励賞



高塔山公園展望台

若松区大字修多羅

## 市民賞について

### 投票概要

#### 投票対象

北九州市都市景観賞に推薦された作品のうち、一次選考を通過した 19 作品

#### 投票基準

デザイン性、周辺環境との調和、地域の魅力貢献

#### 投票方法及び投票期間

- パネル展示による投票（会場：北九州市役所 1 階市政情報コーナー、八幡西区役所 4 階市民ロビー）  
平成 30 年 8 月 6 日～平成 30 年 8 月 17 日

- インターネット及び郵送（ハガキ）による投票  
平成 30 年 8 月 6 日～平成 30 年 8 月 31 日

※ 1 回の投票につき、順位に関係なく異なる 3 件を全て選んで投票

### 投票結果

有効投票数 1,136 件

パネル展示による投票：403 件

インターネット投票：342 件

郵送による投票：391 件

有効投票総数 3,408 票

(単位：票)

順位	作 品 名	投票別得票数			総数
		パネル	インターネット	郵送	
1	小倉城のあるまちなみ	164	113	156	433
2	高塔山公園展望台	172	59	105	336

上位 2 作品を市民賞・市民奨励賞として表彰  
3 位：ニッカウヰスキー（株）門司工場（323 票）

## 第1回受賞作品

オープンモールお城通り  
(小倉北区)東京第一ホテル小倉  
(小倉北区)小倉競馬場  
(小倉南区)志井サンハイツ第二住宅管理組合  
緑のまちづくり活動  
(小倉南区)八幡東田緑地  
(八幡東区)東田第一高炉  
(八幡東区)新日鐵全天候バスの鳥の絵  
(戸畠区)

## 第2回受賞作品

出光美術館(門司港レトロ地区界隈)  
(門司区)海峡プラザ(門司港レトロ地区界隈)  
(門司区)京町こまち通り  
(小倉北区)松本清張記念館  
(小倉北区)九州国際大学平野キャンパス  
(八幡東区)平野せせらぎ  
(八幡東区)山崎邸  
(八幡東区)明治学園前の松並木美化活動  
(戸畠区)

## 第3回受賞作品

海峡ドラマシップ  
(門司区)ホーム・リンク商会  
(門司港レトロ地区界隈)(門司区)紫川河畔とリバーウォーク北九州  
(小倉北区)ガーデンヴィレッジ平尾台  
(小倉南区)戸畠中央小学校  
(戸畠区)

## 過去の受賞作品一覧 [第1回～第7回]

## 第4回受賞作品

門司赤煉瓦プレイス  
(門司区)県営中央公園  
(金比羅池周辺と管理棟)  
(小倉北区)若松南海岸通りと  
旧古河鉱業若松ビル保存の  
取り組み  
(若松区)青葉台ばんえるふ管理組合の  
住環境保全活動  
(若松区)

## 第5回受賞作品

建築物部門  
福岡銀行折尾支店  
(八幡西区)建築物部門  
安川電機本社  
(八幡西区)屋外広告デザイン部門  
スピナガーデン大手町  
(小倉北区)屋外広告デザイン部門  
広告付バス停  
(市内各地)

## 第6回受賞作品

建築デザイン賞  
樹を抱む家  
(小倉北区)建築デザイン賞  
福岡銀行一枝寮  
(戸畠区)まちなみデザイン賞  
新日鉄住金エンジニアリング(株)  
北九州技術センターE館前駐車場  
(戸畠区)屋外広告デザイン賞  
門司港サイロ  
(門司区)まちづくり活動賞  
特定非営利活動法人 北九州COSMOSクラブ  
(歴史的建造物保存のための活動)  
(小倉北区ほか)

## 市制50周年記念特設部門 特別賞



九州旅客鉄道株式会社  
門司港駅  
(門司区)



マリーゴールド門司港迎賓館  
(旧福岡銀行門司支店)  
(門司区)



小倉城庭園から見た小倉城  
(小倉北区)



旦過市場  
(小倉北区)



都市モノレール小倉線  
(小倉北区～小倉南区)



BLUE BLUE KOKURA  
(旧小倉警察署庁舎)  
(小倉北区)



貫山と棚田  
(小倉南区)



上野ビル  
(若松区)



朽木ビル  
(若松区)



若戸渡船と若戸大橋  
(若松区・戸畠区)



河内貯水池  
(八幡東区)



皿倉山からの夜景  
(八幡東区)

## 第7回受賞作品



建築デザイン賞  
スターフライヤーメンテナンスセンター  
(小倉南区)



建築デザイン賞  
北九州市立戸畠図書館  
(戸畠区)



建築デザイン賞[佳作]  
福岡銀行門司支店  
(門司区)



まちなみデザイン賞[佳作]  
黒崎ひびしんホール周辺  
(八幡西区)



景観フォトエッセイ[佳作]  
My夕景  
(戸畠区)



景観フォトエッセイ優秀賞  
世界に誇る150mレールの出荷  
(八幡東区)

# 第8回北九州市都市景観賞 概要

## 目的

個性的で魅力ある都市景観の向上に寄与した建築物や住民活動などを表彰するとともに、景観に対する市民の意識高揚を図るために、平成11年度から開催しており、今回で8回目を迎えます。

## 応募対象

- (1)「建築デザイン賞」 ○戸建・集合住宅、商業ビル・店舗等の建築物で、原則新築・改修時の建築後、5年以内の建築物
- (2)「まちなみデザイン賞」 ○商店街・通り・まちなみ・路地裏等  
○樹木による緑化スペースや、広場等のオープンスペース  
○彫刻・ベンチ等のストリートアーティチャー
- (3)「屋外広告デザイン賞」 ○屋外広告物・屋外サイン・案内板等

## 表彰の要件

- (1)周囲の環境に配慮し、調和のとれた美しい景観の形成に寄与しているもの
- (2)優れたデザイン等を有し、地域の魅力を代表する景観となるもの
- (3)総合的な計画や維持管理により、地域固有の優れた景観を創出しているもの
- (4)都市に潤いの空間を創造し、快適な街なみづくりに寄与しているもの
- (5)北州市民の誇りとなるような、個性的な景観を生み出しているもの
- (6)歴史的な街なみや自然景観を維持・向上させるなど、北州市の個性や魅力をアピールできる景観づくりに寄与しているもの
- (7)その他、表彰の趣旨にかなうと思われるもの

## 後援

- ・(公財)北九州活性化協議会
- ・北九州建築設計監理協会
- ・北九州広告美術業協同組合
- ・(公財)北九州観光コンベンション協会
- ・北九州設備設計監理協会
- ・(一社)北九州緑化協会
- ・(公社)日本建築家協会九州支部北福岡地域会
- ・(一社)日本建築構造技術者協会九州支部北九州地区会
- ・(公社)福岡県建築士会北九州地域会
- ・(一社)福岡県建築士事務所協会北九州支部

## 北九州市都市景観賞選考委員会

(50音順、敬称略)

	氏名	役職名等	専門分野
委員長	赤川 貴雄	北九州市立大学国際環境工学部 建築デザイン学科 教授	建築デザイン
副委員長	仲間 浩一	風景通訳家、トレイルパッカス 代表	景観工学
	壱岐 伸敏	アートディレクター、壱岐デザイン企画室 代表取締役	グラフィック・デザイン
	伊東 啓太郎	九州工業大学工学部建設社会工学科 教授	都市緑化
	大森 今日子	広告カメラマン	写 真
	平春 美保	彫刻家	彫 刻
	松下 美紀	(株)松下美紀照明設計事務所 代表取締役	照 明
	松山 祐子	環境色彩 一級カラーコーディネーター	色 彩
	三笠 友洋	西日本工業大学デザイン学部 建築学科 准教授	建築デザイン

## 選考過程

- 募集期間／平成30年3月26日～平成30年5月31日
- 募集結果／125通(98件)
- 一次選考会／平成30年6月18日
- 最終選考会／平成30年9月6日
- 表彰式／平成31年2月23日  
会場：小倉駅JAM広場

## 過去の応募総数

	応募数(通)	物件数(件)
第1回(平成11年度)	218	87
第2回(平成13年度)	308	118
第3回(平成15年度)	513	240
第4回(平成18年度)	329	170
第5回(平成21年度)	97	62
第6回(平成24年度)	246	207
第7回(平成27年度)	290	265
第8回(平成30年度)	125	98